

第 363 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 29 年 6 月 30 日（金） 13 時 30 分～17 時 10 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 2017 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応
- (2) 収益認識に関する会計基準の検討
- (3) マイナス金利下での退職給付会計における割引率に関する検討
- (4) 仮想通貨に係る会計上の取扱いに関する検討

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 2017 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応

小賀坂副委員長及び川西常勤委員より、2017 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の議題のうち、「開示に関する取組み-開示原則」、「のれん及び減損」及び「IFRS 第 13 号『公正価値測定』適用後レビュー」に関して ASAF 会議における対応案について説明がなされ、審議が行われた。

- (2) 収益認識に関する会計基準の検討

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、公開草案に関して、企業会計基準及び企業会計基準適用指針の文案、コメントの募集について説明がなされ、第 84 回収益認識専門委員会（平成 29 年 6 月 21 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。なお、審議の結果、可能であれば次回の委員会において、公開草案の公表の承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

- (3) マイナス金利下での退職給付会計における割引率に関する検討

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより、マイナス金利下での退職給付会計における割引率に関する検討について説明がなされ、第 89 回退職給付専門委員会（平成 29 年 6 月 26 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (4) 仮想通貨に係る会計上の取扱いに関する検討

小賀坂副委員長及び西田ディレクターより、基準開発において取り扱う項目の範囲、顧客からの預かり資産（仮想通貨）に関する会計処理及び仮想通貨の期末評価について説明がなされ、第 105 回実務対応専門委員会（平成 29 年 6 月 21 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上